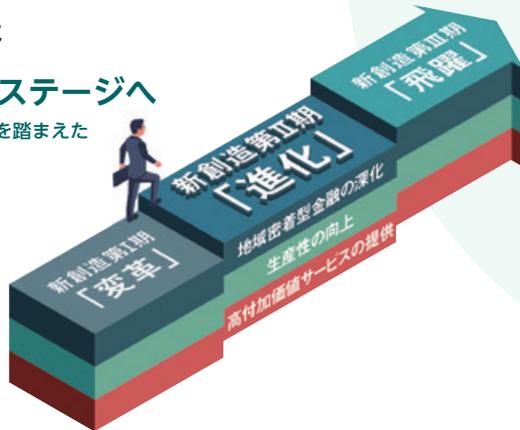


中期経営計画「こうぎん新創造 第Ⅱ期:進化」2021-2023年度

2021-2023年度
中期経営計画は

「進化」のステージへ

社会環境の急激な変化を踏まえた
ビジネスモデルと
財務力の向上



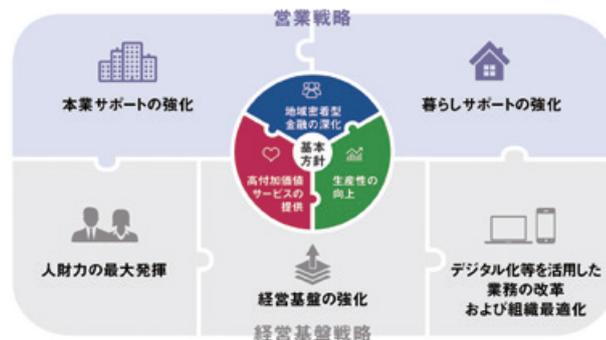
目指す姿

地域の価値向上に貢献する
金融インフラ

- 地域密着型金融を深化させ、付加価値の高い金融サービスを提供することで、お客さまの価値向上をサポートする。
- 地域全体の価値向上を提案し、その活動を支援する金融インフラとなる。

「こうぎん新創造 第Ⅱ期:進化」の3つの基本方針と5つの基本戦略

目指す姿「地域の価値向上に貢献する金融インフラ」の実現に向け、基本方針に基づく従来からの施策を「進化」させ、新たに策定した「営業戦略」と、その効果を最大限に引き出していくための「経営基盤戦略」に取り組んでまいります。



中期経営計画の数値目標

| | | 計画 (2022/3期) (2023/3期) (2024/3期) | | |
|------------|--------------------------|-------------------------------------|----------|----------|
| 主要計数目標 | コア業務純益 ^(※1) | 2,137百万円 | 2,390百万円 | 2,664百万円 |
| | 業務粗利益経費率 ^(※2) | 71.04% | 70.78% | 70.02% |
| | 当期純利益 | 10億円 | 12億円 | 13億円 |
| | 自己資本比率 | 8.9%程度 | 8.9%程度 | 8.7%程度 |
| 地域密着型金融の深化 | 中小規模事業者等向け貸出残高 | 4,570億円 | 4,575億円 | 4,580億円 |
| | 経営改善支援等の取組比率 | 5.99% | 6.14% | 6.40% |

(注) 上記指標は、いずれも単体ベース
(※1) コア業務純益 (業務純益+一般貸倒引当金繰入額-国債等債券関係損益)
(※2) 業務粗利益経費率 ((経費-機械化関連費用) / 業務粗利益)

- 地域やお取引先のニーズを的確にとらえ、本部と営業店が緊密に連携することによって、より専門性の高いソリューション活動を展開いたします。
- マーケット分析を高度化するとともに、“face to face”とWebチャネルを強化し、幅広いニーズに対応いたします。
- デジタル技術を活用した抜本的な業務効率化と職員のマルチスキル化、店舗網および店舗機能の再構築によって、サービスと生産性を向上させてまいります。
- グループ各社との連携を強化し、幅広い金融関連サービスを提供いたします。
- 公的資金の返済期限を見据えた対応を検討してまいります。